

**ふるさと
令和4年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組**

市町村名（垂水市）

事業名	郷土学習教室	実施時期	11月1日(火)
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鹿児島を代表する伝統工芸品「薩摩切子」の歴史や製造工程を学ぶとともに、伝統工芸品に直接触れ、ガラスを削る音を聞き、その素晴らしさを知る。 ○ 伝統を守ろうと努力する人々の思いに触れ、夢をもつことの大切さを感じる。 		
参加者	<p>講師：ガラス作家 頌峰氏 参加者： 全児童19人 教職員10人 地域・保護者5人</p>		
活動概要	<p>【事前の活動】 児童：薩摩切子や鹿児島県の伝統工芸品について調べる。</p> <p>【当日の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) スライドによるクイズも交えた作品紹介、歴史、製造工程の説明 (2) ガラスを削る実演 (3) 質問コーナー (4) 頌峰氏による児童へのメッセージ <p>【事後の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全児童に感想を書かせる。 ・学校だよりやHP等で、感想や活動の様子を紹介する。 		
活動写真	 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>県民週間の機会に、保護者・地域にも呼び掛け子どもたちと共に薩摩切子の歴史や製造工程について学びました。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>		
<p>[説明]</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>美しい薩摩切子を見るだけでなく、実際にガラスを削る音を聞き、また、手に触れてデザインの繊細さや宝石のような輝きを知ることができました。初めて見た子どもたちもいて、郷土の伝統工芸品に興味津々で、他の伝統工芸品を調べるなど、学びの広がりが見られました。</p> </div>			